

使っている花 ■ アスター(マッシュサーモン)、ドラセナ(パープルコンパクト)



8月
August



アスター

花言葉 追憶/信じる心

美しき王冠、大輪で新境地
カゴバッグに飾りたい夏の花

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 飾る際、むだな葉は取り除いて通気性をよくします。
- 最初に咲く中心の花は、枯れてきたら早めに摘み取りましょう。
- 夏場でも花持ちがよいですが、切り花栄養剤の使用で水が汚れにくくなり、さらに長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①カゴバッグやバスケットなどドライな質感のものをを選び、中に水を入れる器を仕込みます。
- ②カゴバッグを縁取るように、ドラセナ・パープルコンパクトをあしらいます。
- ③アスターの葉は蒸れて傷むのでできるだけ取り除き、ナチュラルにバサッとつけましょう。スプレー状の花そのもののナチュラルな凹凸があるので、無造作なくらいでちょうどよい感じです。

熱風にからりと咲く花

中国東部原産、キク科カリステフス属(美しい王冠の意)。欧米日本で品種改良され、個性的なアッシュカラー、ダリアのような迫力ある大輪種の登場で、従来の小輪タイプや中輪のエゾアスターの仏花用途からデザイン幅が広がり、アスターも新境地へ。ドライな色とテクスチャーで、ナチュラルな野花やワイルドフラワーとも相性よし。

